

| 業務用携帯電話に関するお知らせ |

所属部署		氏名	番号	担当
共済普及課	渉外係（共済担当）	中平 明子	090-5919-9077	西分・弘岡上
		尾立 高志	090-5919-9074	弘岡中・弘岡下
		武市 充容子	090-4505-2207	内ノ谷・秋山・森山・西畑
		北村 紗津	090-5919-9075	芳原・南ヶ丘・平和・春野町外
		濱口 和希	090-7143-9697	諸木・仁ノ・甲殿
販売課	企画販促係	木戸 純平	090-6880-5723	
		長崎 直人	090-7629-9764	
		原 健輔	090-6880-5722	
		高橋 成寿	090-7629-9765	
購買課	ビニール加工場	西村 賢司	090-6883-4206	
	重油	浜口 昭儀	090-5915-8589	
		小谷 佑治	080-2854-0094	
		重油班	090-5919-9078	
	農機センター	竹内 恒揮	090-1000-0368	
		近澤 友紀	080-2996-2337	
営農指導課	営農指導	池 彰仁	090-5149-1210	西分・弘岡下
		伊能 隆博	090-7629-9761	諸木
		浪越 城介	090-7629-9760	森山・甲殿・秋山
		石井 広晋	090-7629-9766	仁ノ・西畑
		菅沼 拓都	080-2977-9901	弘岡上・弘岡中・芳原
	パーク堆肥工場	松田 憲昭	090-6882-8022	パーク堆肥工場
	鳥獣被害対策専門員	上地 和久	090-3189-0373	春野・土佐市
経済渉外課	経済渉外	配送（外務）	090-1574-7053	
		宇賀 孝雄	090-7147-3054	芳原・諸木・甲殿
		近藤 克典	090-5271-8205	弘岡上・弘岡中・森山
		北村 彰啓	090-4784-1929	西分・弘岡下・秋山
		吉良 典恭	090-7146-4325	仁ノ・西畑

迷惑電話防止のため、非通知電話はお受けすることはできません。

恐れ入りますが、ご用の際には電話番号を通知しておかけくださいますようお願いいたします。

人が集まり、交流できる場を作りたい

集落営農センター 仁ノ万葉の里

写真左から片山 志のぶさん(74歳) カフェ部 部長
 新階 博彦さん(71歳) 副会長
 奥村 秀博さん(73歳) 会長
 森田 安雄さん(76歳) 副会長
 森田 晴子さん(77歳) 特産部 部長

私たちは約30人の部員で、仁ノ地区の自然や文化・伝統を守りながら、安心して暮らせる・元気のあるふるさとづくりを目的に活動しています。カフェ「に〜の」や土曜市の開催、地元の特産品を使用した加工品づくりが主な活動です。地域内外・年齢・性別を問わず、人が集まり、交流できる場を作りたい!と考えて設立しました。

現在特に力を入れている活動は、特産部を主体に部員全員で世話をしている、昨年からは始めた島らっきょうの栽培です。出来たものは、ひろめ市場の店舗にも提供したり、直販所「春の里」にも出荷しています。



仁ノより

皆さんの声がやりがいです

宮本 舞子さん(37歳)

専門学校を卒業後、歯科医院で約15年間勤めていました。昨年4月から直販部員として、ところてん・ようかん・総菜などを出荷しています。ところてんは、独特のにおいを抑え食べやすく作っているため、子どもからご高齢の方まで幅広い世代に好評です。毎朝週5回ほど、夫と協力して調理し、春の里・とさのさと・地元のスーパーなどに届けています。

何よりのやりがいは、商品をお店に持って行った時、「これを買いに来た」「次はいつ出すの?」と言われること。これからお買い求めやすい値段で、できるだけ量も多くおいしいものを皆さんにお届けしていきたいです。



東諸木より

高知
地区

から こんにちは
今月の〇〇 気になる人

とさのさとより

土佐甘とう 食べてみて

尾仲 和人さん(46歳)

就農前は運送会社に約18年勤めていました。就農して7年目です。現在は、春野町のハウスをメインに計約25アールのハウスで栽培し、春の里やとさのさとなどに出荷しています。

就農して間もなくの頃は、春野町に土佐甘とう農家が自分しかおらず、まだ土佐甘とうの知名度も低かったです。私は「食べ方と味が分かれば」と思い、JAと協力し試食宣伝などを行ってきました。その結果もあってか、土佐甘とうは今ではスーパーでよく見かけるようになっています。皆さんにおいしさが伝わっていると感じ、とても嬉しいです。



油とお肉の相性◎!
 子供から大人まで
 美味しく食べてもらえる味です。
 JA高知県の甘とうレシピもぜひ見てください。



これからよろしくお祈いします!

小林 杏珠さん(22歳)

今年度から新卒で入組しました。これからよろしくお祈いします!

大学生の頃は好きな英語を活かして、留学生と四国内を旅行するなどして交流していました。JAに入ったきっかけは、朝よく春の里に母親と買い物に来ていたこともあり、食に関わる職に就きたいと考えるようになったからです。現在は、購買課でJAグリーン・Aコープ・配送センターの売上確認やお米の配達などの業務に取り組んでいます。1日でも早く仕事を覚えて、仕事の流れを掴みたいです。

休みの日は小説を読んだり、アニメを観たりして過ごすのが好きです。



購買課より

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



選果基準の確認や意見交換をするJA職員と生産者

1 高知地区 春野営農経済センター ナス・米ナスの目慣らし会開く

春野営農経済センター春野ナス部会は4月13日、JA集出荷場敷地内で高知なすと米ナスの目慣らし会を開きました。生産者・JA職員が参加し、選果基準の確認や意見交換を行いました。

JA職員が現在の販売・出荷状況やキ口単価、選果の注意点などについて報告。また、JA高知県含む主産6県で構成される「冬春なす主催県協議会」が制定した4月17日の記念日、「なすび記念日」に向けて出荷を増やすよう、生産者に伝えました。

今年度から同部会の主担当になる、営農指導課の菅沼拓都さんは、昨年まで幡多地区でナスの担当をしていたとのこと。「他地区で経験・勉強した内容を活かし、春野町の生産者の力になれるよう、全力で取り組む」と意気込みを話しました。



小学生に田植えを指導する岡崎さん

2 高知地区 諸木地区の青壮年部員 春野東小で田植え指導

青壮年部春野本部の諸木地区は4月20日、春野東小学校5年生55人にコシヒカリの田植え体験を行いました。部員9人が参加し、約10アールの学校近くの田んぼで、部員が児童らに苗の植え付け方を指導。事前に機械で植えつけた稲の間隔を見本にし、深く植えすぎないように伝えました。

指導した部員の岡崎智正さんは「まずは、普段の生活で触ることが少ない、泥の感触を味わって欲しい。田植え体験をすることで、遊びと勉強を兼ねて自然と触れ合い、スーパーなどで売っているお米ができる過程を感じて貰えれば」と話しました。

視察した教頭の久武正二さんは「田植えを通して、自然の豊かさ、地元愛を感じて欲しい。また食べ物を作る農家の方々を知り、交流できる機会は子供たちにとってとても大切」と話しました。

米は8月頃、約300kgの収穫を見込んでおり、夏休み中に親子で稲刈りを予定しています。

3 高知地区 第4期あぐりスクール開校！ 親子で田植え



第4期参加の親子で記念撮影

JA高知県は4月1日、小学生とその保護者を対象とした第4期「親子あぐりスクール」を開校しました。今期は田植えや野菜の収穫、味噌作りなど全5回を予定。同日は南国市でコシヒカリの田植え体験を行いました。

15組30人が参加。南国市の約25アールの田んぼに移動し、水稻農家の佐藤功さんが田植えを指導。深植え、浅植えにすぎず、1株あたり2・3本ずつ苗を植えるよう伝えました。佐藤さんは「実際に田んぼに入りながら、泥の感触、水の冷たさ、土のにおいなどを感じてほしい」と話しました。

今回植えたコシヒカリは、8月に収穫を予定しています。

4 高知地区 高知県内の小学生に傘・旗寄贈 交通安全指導に役立てて



目録を受け取った長岡教育長（中央）と贈呈した松岡本部長（前列左から2番目）

JA共済連高知県本部は4月5日、「黄色い交通安全傘」と「横断旗」を贈呈するため高知県庁を訪れました。この活動は、高知県の新入学児童の交通事故を防止するために行われており、傘は17回目で旗は3回目の寄贈。贈呈式では、同県教育委員会の長岡幹泰教育長に目録が手渡されました。傘は令和5年度の新入学児童約4900人全員に、旗は全小学校に送られます。

JA共済連高知県本部の松岡隆民本部長は「交通事故防止に貢献するためにこの活動を継続していきたい。小学校で、傘と旗を日頃の交通安全指導に役立てて欲しい」と話しました。

5 高知地区 サッカー選手が地域貢献 ボランティアで新タマネギ収穫



収穫したタマネギを運ぶ選手2人と土居さん

サッカーのJリーグ入りを目指す、高知ユナイテッドSCの選手は4月19日、春野町の農家に地域貢献。サポーター事業（サポーターとスポンサーを合わせた同クラブの造語）として訪れ、新タマネギの収穫を行いました。

初めて収穫に訪れた選手の金原朝陽さんは「大きさまさまなタマネギに触れることで、実際に育てている感覚を自分の手で感じる事ができた」と話した。

受け入れ農家の土居志乃さんは「野菜は種を蒔いてすぐできるものではない。収穫を体験して、日々食卓に並ぶ野菜をもっと身近に感じて貰えれば」と話しました。

6 フレッシュミズより フレミズがサシェ販売・ 香り楽しんで



リースの作り方を教えるフレミズ部員

春野地区のフレッシュミズ部会は4月30日、JAの「春野キャンベーン」の売り出しで手作りのアロマワックスサシェとリースを販売しました。

アロマワックスサシェとは、蠟とアロマオイル、プリザーブドフラワーなどで作る、置いておくだけで自然に香るキャンドルのこと。リースは飾り付けた石膏にアロマを垂らすことで、何度も香りを楽しめます。

限定20個でワークショップも同時に開催。高知市から訪れた60代女性と8歳の孫は「母の日のプレゼントにしたい」とリースづくりをしました。

高知農業改良普及所より

令和5年度の 高知農業改良普及所職員を紹介

4月の定期異動で新規採用職員1名を含む転入者6名を迎え、総勢16名で、新たに新年度のスタートを切りました。この1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

*転入者

所長	*五百蔵 茂	総括
地域営農チーフ	*小原 容子	地域営農の総括
普及指導員	野中 美恵	経営・担い手 (JA高知県春野管内)
普及指導員	*土居 正博	経営・担い手 (JA高知市管内)、集落営農
普及指導員	野村 朋江	6次産業化
産地育成第1チーフ	*松岡 俊二	産地育成の総括 (JA高知市管内) ☆配置替え☆
普及指導員	下藤 優子	野菜
普及指導員	中平 知芳	野菜
普及指導員	北沢 知明	果樹、茶
普及指導員	楠瀬 真央	花き、野菜
専門員	濱田 倫哉	水稲、野菜、有機農業
産地育成第2チーフ	*藤倉 大介	産地育成の総括 (JA高知県春野管内)
普及指導員	植野 康佑	野菜
普及指導員	尾崎 由佳	野菜
普及指導員	高石 沙希	野菜
技師	*森本 剛央	野菜 ☆新採職員☆



3列目 森本、北沢、土居、濱田、中平、植野、下藤

2列目 野中、野村、楠瀬、高石、尾崎

1列目 松岡、五百蔵、藤倉、小原



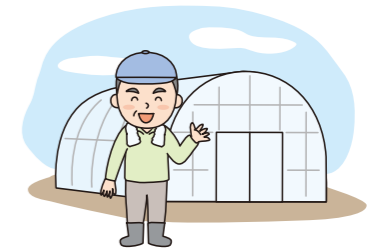
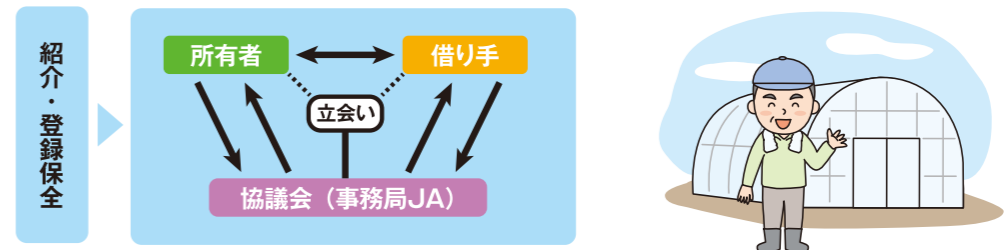
お問い合わせ先 高知農業改良普及所
電話 088-861-0711 FAX 088-861-0660



春野営農経済センターからのお知らせ

高知地区 JA高知県春野営農経済センター
電話:088-894-5660 (営農指導課)

中古ハウス・空きハウスを登録しませんか!!



新規就農者育成協議会では新規就農者を対象に所有者より登録いただいた中古ハウスの紹介、賃貸借契約の補助を行っています。使わなくなった園芸用ハウスを取り壊す前に協議会に登録し有効活用しませんか?

※園芸用ハウスの登録は協議会による事前の審査があります

※登録・保全に関する費用を払うこと。

中古ハウス・空きハウス登録のご相談は上記連絡先までご連絡ください

高知農業改良普及所より

乗用トラクターの事故を防ぎましょう!

乗用トラクターは農業に必要な不可欠な農機具ですが、農業機械作業中で最も死亡事故が多く、全国で毎年約80名の方が亡くなっています。今回は乗用トラクターを安全に使用するためのポイントをご紹介します。

●路肩に注意

転倒、転落による死亡事故のほとんどがほ場や農道で発生しており、路肩も危険がいっぱいです。以下の点に注意して走行しましょう。

- ①路肩の境が分かるように、草刈りや目印を立てる
- ②前後輪の内輪差を考えてカーブを曲がる
- ③ほ場へ出入りする時は、ほ場に対して直角に進入する



●道路走行時の左右ブレーキペダルの連結

乗用トラクターのブレーキは、左右が分かれていますので小回りが利き便利です。しかしほ場から道路へ出る際や道路走行時に、ブレーキペダルの連結操作を忘れ、転落・転倒する事故が多く発生しています。

- ①ほ場への出入り
- ②道路走行時
- ③傾斜地作業
- ④畔を乗り越える
- ⑤トラック積み込み

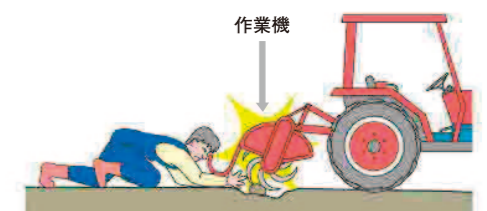
の時は忘れずにペダルの連結をしましょう。



●作業機 (ロータリー・ドライブハロー) の下は危険

トラクター運転作業中に作業機から異音があると、慌てて機械の中や下を確認したくなりますが、非常に危険です。

- ①作業機を上げる
- ②昇降部の油圧ロックをかける
- ③駐車ブレーキをかける
- ④エンジンを切る
- ⑤作業機が落ちないように、ブロック等を下に入れるなど
しっかり支えてから、点検や調整を行いましょう。



※写真引用：農林水産省、農作業安全情報センターホームページ

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

日頃から三山ひろしさんを応援しています
が、今回「こうぐり」で三山さんのお人柄
や、高知の良さを改めて分かって、良かつ
たです。

(高知市朝倉己 72歳)

三山さんと秦泉寺さんの対談が大変良かつ
たです。

(高知市上町 78歳)

▼4月号では、高知県出身の演歌歌手、
三山ひろしさんとJA高知県の秦泉寺雅一
組合長の対談を特集しました。三山さん
にはこれまでに数々の県産農産物のブラン
ド強化に携わって頂いています。生産者へ
のエネルギーや県産野菜・高知に寄せる想い
が、三山さんの人柄の良さと共に伝わる
ような対談となっています。ぜひお読みみ
ください。

特に良かったのは「今月の気になる人」の
高校生。今時、こんな学生さんがいること
に心から感動し、希望が持てます。

(春野町弘岡中 70歳)

高校生の活躍がたのしい！

(高知市上町 40歳)

▼「今月の気になる人」では、柑橘を中心
とした作物を栽培する高校生を紹介しま
した。学校の温室も借りて、様々なもの
を育てているそうです。「果樹は多年生。
昨年までとは違った出来を毎年見ながら、
小さい実が大きくなっていくのが楽しみ」
とコメント。これからのさらなる活躍に期
待です！

とら巻きが春野町で昔から食べられてき
た伝統的なお菓子とは初めて知りました。

(高知市神田 62歳)

弘岡カブの寿司が載っているの、作って
みたいと思いました。美味しそう！

(春野町西分 76歳)

▼「うちのくの台所」では、春野地区のフ
レッシュミズ部会さんが2品紹介してくれ
ました。春野町にお住まいの皆様から、大
変多くの「なつかしい」「作ってみたい」と
お便りを頂いています。弘岡カブの寿司
は、さっぱりとした味わいで食べごたえも
◎。とら巻きはどこか懐かしさを感じる
味です。ぜひ作ってみてください。

カラーのきれいな写真がたくさん。いつも
ウキウキで見せてもらっています。

(高知市種崎 73歳)

▼ありがとうございます。皆さんにそう
思ってもらえるように、より撮影に力を入
れて取り組みます！ 見ても読んでも楽し
い、広報誌づくりを心掛けますので、これ
からも応援よろしく願います。来月も
お楽しみに！



【連絡先一覧表】

高知地区（春野町）

企画組合員課 894-3033

はるちゃんのアイス屋 894-2760

春野支所

信用課 894-2203

共済課 894-3304

共済普及課 894-3309

他組織・子会社等

高知中央サービスセンター
(事故処理) 821-6015

(株)JAエナジーこうち
春野給油所 828-6212

ルミエールはるの (フリーダイヤル24時間)
0800-200-5911

春野農機センター 894-5290

春野営農経済センター

購買課 828-6111

Aコープはるの
直販所「春の里」 894-2225

重油係 828-6115

ビニール加工場 894-4264

経済渉外課 828-6111

JAグリーンはるの店 828-6161

配送部門 828-6113

販売課 894-2222

営農指導課 894-5660